



左上：本社工場、右上：組立工場
下：主力製品（薄板精密板金部品）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

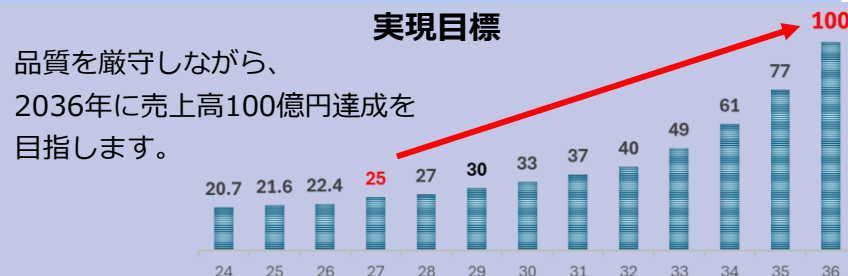


代表取締役
生駒 潤一

企業理念『地域・社会に変化と信頼で貢献し、共に成長します。』

- 当社は、50年前にボール盤1台から事業を開始し、顧客である大手製造業等から寄せられる難しい相談に応え続けることで、加工領域を段階的に広げてきました。現在では、3D設計、プレス、板金、溶接、組立、電気配線までを一貫して担っています。それにより、部品製造に加えて、本来は顧客が行う手間のかかる複雑な部品同士の組立まで担い、難易度の高い複雑形状の組立部品を高品質・短納期・低コストで供給することで、顧客の製造工程の短縮と作業負担の軽減に貢献し、「ものづくりの黒子役」として産業を下支えしてきました。
- 今後は、これまで磨き続けてきた技術力・一貫生産体制・顧客支援力をさらに進化させ、日本の成長産業と生活インフラを強力に下支えする「最強のものづくり黒子企業」を目指します。そして、2036年に売上高100億円を実現し、その成果を従業員の賃上げと成長、さらなる雇用の創出へ還元します。

売上高100億円実現の目標と課題



課題

- ① 高品質な薄板精密板金部品を安定供給できる生産拠点の構築。
- ② 生産性を最大化した省力化・省人化生産体制の確立。
- ③ 熟練技術者の暗黙知の若手技術者への伝承と技術力の強化。
- ④ 加工内容の拡充による一貫生産体制の強化。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 薄板精密板金部品加工専用の新工場の建設・専用設備の導入により、高品質部品の安定供給体制を構築。
- ② 自動化・ロボット技術を導入し、高難度・高品質の薄板精密板金加工を昼夜安定稼働できるスマートファクトリーを構築。
- ③ AXを活用し、熟練技術者の高度な暗黙知を若手技術者に伝承。
- ④ 外注している工程の企業をM&Aで迎え入れ、グループの一貫生産体制と生産能力をさらに高め、全国で新規顧客を開拓。

実施体制

- ① 社長を成長戦略の最高責任者として、製造・品質管理・設計・営業・財務・総務人事を横断した意思決定体制を構築。
- ② 製造・設計・営業の連携および段階的な権限委譲を進め、顧客ニーズを活かした製品開発体制を構築。
- ③ AX人材の内製化に向け、知見を持つ人材の雇用と育成を推進。
- ④ 外部専門家・公的機関・金融機関などと連携して、持続的かつ大規模な成長を支える社内外ガバナンス体制を整備。

- 本社所在地：石川県金沢市打木町
- 事業概要：医療機器・半導体製造装置などに使われる薄板精密板金部品の製造
- 常時使用する従業員：44名
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：22.4億円
(2026年3月期)
- 法人番号：8220001001059
- Web：<https://www.ikoma-mec.co.jp/>

売上高100億円実現の目標と課題

【第1段階】(2027-2028)

既存の生産体制で、既存の主力分野（医療・半導体・食品）を伸ばす。

【第2段階】(2029-2032)

新工場を新設して生産能力を大幅に増強。半導体分野を最重点に伸ばし、成長を加速化。

【第3段階】(2033-2036)

製造業のM&Aにより事業拡充、商圈拡大。成長を更に加速化し、100億達成を目指す。

	2026		2036		CAGR
	金額	比率	金額	比率	
全社合計	22.4	100%	100	100%	16%
医療機器部品	8.4	38%	24	24%	11%
半導体製造装置部品	3	15%	42	42%	30%
食品製造装置部品	3	15%	11	11%	14%
工作機械部品	3	15%	5	5%	5%
防衛部品	2	10%	9	9%	16%
住宅建材部品	2	10%	7	7%	13%
その他	1	5%	2	2%	7%

